

#67 五千人に食べさせる

福音書は四つあります

主イエスの十字架と復活を除く奇蹟の中で
この四つの福音書全部に書かれている奇蹟が

一つだけあります

それは何でしょうか？

福音書を読む (聖書人になりたい・シーズン7)

#67 五千人に食べさせる

五千人に食べさせる奇蹟

#67 五千人に食べさせる

五千人に食べさせる奇蹟

"それを聞くと、イエスは舟でそこを去り、自分だけで寂しいところに行かれた。群衆はそれを聞き、町々から歩いてイエスの後を追った。イエスは舟から上がり、大勢の群衆をこ"覧"になった。そして彼らを深くあ"れ"んで、彼らの中の病人たちを癒やされた。

夕方になったので、弟子たちはイエスのところに来て言った。「ここは人里離れたところですし、時刻ももう遅くなっています。村に行ってお自分たちで食べ物を買うことができるように、群衆を解散させてください。」しかし、イエスは言われた。「彼らが行く必要はありません。あなたが"た"が"あの人たちに食べる物をあげなさい。」弟子たちは言った。「ここには五つのパンと二匹の魚しかありません。」"

マタイの福音書 14章13-17節

#67 五千人に食べさせる

荒野のイスラエルに与えられたマナ

"主はモーセに言われた。「見よ、あたしはあなたがたのために天からパンを降らせる。民は外に出て行って、毎日、その日の分を集めなければならない。これは、彼らがあたしのおしえに従って歩むかどうかを試みるためである。"

"「あたしはイスラエルの子らの不平を聞いた。彼らに告げよ。『あなたがたは夕暮れには肉を食べ、朝にはパンで満ち足りる。こうしてあなたがたは、あたしがあなたがたの神、主であることを知る。』"

出エジプト記 16章4,12節

#67 五千人に食べさせる

マナを食べさせたのは・・・

"あなたの神、主がこの四十年の間、荒野であなたを歩ませられたすべての道を覚えていなければならぬ。それは、あなたを苦しめて、あなたを試し、あなたがその命令を守るかどうか、あなたの心のうちにあるものを知るためであった。

それで主はあなたを苦しめ、飢えさせて、あなたも知らず、あなたの父祖たちも知らなかったマナを食べさせてくださった。それは、人はパンだけで生きるのではなく、人は主の御口から出るすべてのことばで生きるということを、あなたに分からせるためであった。"

申命記 8章2-3節

#67 五千人に食べさせる

人はパンだけで生きるのではなく・・・

"それからイエスは、悪魔の試みを受けるために、御霊に導かれて荒野に上って行かれた。そして四十日四十夜、断食をし、その後で空腹を覚えられた。

すると、試みる者が近づいて来て言った。「あなたが神の子なら、これらの石がパンになるように命じなさい。」

イエスは答えられた。「『人はパンだけで生きるのではなく、神の口から出る一つ一つのことばで生きる』と書いてある。」

マタイの福音書 4章1-4節

#67 五千人に食べさせる

粉は尽きず、油はなくならない

「さあ、シドンのツアレファテに行き、そこに住め。見よ。あたしはそこの一人のやもめに命じて、あなたを養うようにしている。」

列王記 第一 17章9節

「イスラエルの神、主が、こう言われるからです。『主が土世の上に雨を降らせる日まで、そのかめの粉は尽きず、その壺の油はなくならない。』」

列王記 第一 17章14節

#67 五千人に食べさせる

五十人ずつ・・・パンと水で彼らを養った

"そこで、エリヤはアハブに会いに出かけた。そのころ、サマリアでは飢えがひどかった。"

"かつてイゼベルが主の預言者たちを殺したときに、オバデヤは百人の預言者たちを救い出し、五十人ずつ洞穴の中にかくまい、パンと水で彼らを養ったのである。"

列王記 第一 18章2,4節

#67 五千人に食べさせる

大麦のパン20個・・・食べて残す

"ある人がバアル・シャルシャから、初穂のパンである大麦のパン二十個と、新穀一袋を、神の人のところに持って来た。神の人は「この人たちに与えて食べさせなさい」と命じた。彼の召使いは、「これだけで、どうして百人もの人に分けられるでしょうか」と言った。しかし、エルシャは言った。「この人たちに与えて食べさせなさい。主はこう言われる。『彼らは食べて残すだろう。』」

そこで、召使いが彼らに配ると、彼らは食べて残した。主のことばのとおりであった。"

列王記 第二 4章42-44節

#67 五千人に食べさせる

12かご、7かごが"いっぱい"に

"人々はみな、食べて満腹した。そして余ったパン切れを集めると、十二のかごが"いっぱい"になった。"

マタイの福音書 14章20節

"人々はみな、食べて満腹した。そして余ったパン切れを集めると、七つのかごが"いっぱい"になった。"

マタイの福音書 15章37節

#67 五千人に食べさせる

羊飼いのいない羊の群れをあわれむ

"また、群衆を見て深くあわれまれました。彼らが羊飼いのいない羊の群れのように、弱り果てて倒れていたからである。"

"イエスは舟から上がり、大勢の群衆をご覧になった。そして彼らを深くあわれんで、彼らの中の病人たちを癒やされた。"

マタイの福音書 9章36節 14章14節

"イエスは舟から上がって、大勢の群衆をご覧になった。彼らが羊飼いのいない羊の群れのようにであったので、イエスは彼らを深くあわれみ、多くのことを教え始められました。"

マルコの福音書 6章34節

#67 五千人に食べさせる

緑の牧場に伏させ(詩篇23篇)

"そして、群衆に草の上に座るように命じられた。"

マタイの福音書 14章19節

"するとイエスは、皆を組に分けて青草の上に座らせるように、弟子たちに命じられた。

人々は、百人ずつ、あるいは五十人ずつまとまって座った。"

マルコの福音書 6章39-40節

"主は私の羊飼い。私は乏しいことはありません。

主は私を緑の牧場に伏させいこいのみぎ"あに伴われます。"

詩篇 23篇1-2節

#67 五千人に食べさせる

四千人に食べさせる

"すると、イエスは彼らに言われた。「パンはいくつありますか。」彼らは言った。「七つです。それに、小さい魚が少しあります。」そこで、イエスは群衆に地面に座るように命じられた。・・・食べた者は、女と子どもを除いて男四千人であった。"

マタイの福音書 15章34-35,38節

"すると、イエスは群衆に地面に座るように命じられた。それから七つのパンを取り、・・・そこには、およそ四千人の人々がいた。それからイエスは彼らを解散させ、"

マルコの福音書 8章6,9節

#67 五千人に食べさせる

12かご、7かごが"いっぱい"に

"人々はみな、食べて満腹した。そして余ったパン切れを集めると、十二のかごが"いっぱい"になった。"

マタイの福音書 14章20節

"人々はみな、食べて満腹した。そして余ったパン切れを集めると、七つのかごが"いっぱい"になった。"

マタイの福音書 15章37節

#67 五千人に食べさせる

マタイ：信仰による癒し

"しかし、彼女は言った。「主よ、そのとおりです。ただ、小犬でも主人の食卓から落ちるパン屑はいいただきます。」そのとき、イエスは彼女に答えられた。「女の方、あなたの信仰は立派です。あなたが願うとおりに。」彼女の娘は、すぐに癒やされた。"

マタイの福音書 15章27-28節

"せめて、衣の房にでもさあらせてやってください、とイエスに懇願した。そして、さあつた人たちはみな癒やされた。"

マタイの福音書 14章36節

#67 五千人に食べさせる

マタイ：信仰の薄い者たち

"イエスはすぐ"に手を伸ばし、彼をつかんで言われた。「信仰の薄い者よ、なぜ疑ったのか。」"

マタイの福音書 14章31節

"イエスはそれに気がついて言われた。「信仰の薄い人たち。パンがないからだなどと、なぜ論じ合っているのですか。」"

マタイの福音書 16章8節

#67 五千人に食べさせる

マルコ：悪霊を追い出す権威

"ある女の人が、すぐにイエスのことを聞き、やって来てその足もとにひれ伏した。彼女の幺かい娘は、汚れた霊につかわれていた。

彼女はギリシア人で、シリア・フェニキアの生まれであったが、自分の娘から悪霊を追い出してくださるようイエスに願った。"

"そこでイエスは言われた。「そこまで言うのなら、家に帰いなさい。悪霊はあなたの娘から出て行きました。」

彼女が家に帰ると、その子は床の上に伏していたが、悪霊はすでに出ていた。"

マルコの福音書 7章25-26, 29-30節

#67 五千人に食べさせる

マルコ：闇の支配からの解放

"人々は、耳が聞こえず口のきけない人を連れて来て、彼の上に手を置いてくださいと懇願した。"

"目があっても見ないのですか。耳があっても聞かないのですか。あなたがたは、覚えていないのですか。"

"イエスは言われた。「まだ小悟らないのですか。」"

マルコの福音書 7章32節 8章18,21節

#67 五千人に食べさせる

ルカ：復活のいのちの栄光

"別の人たちは、「エリヤが現れたのだ」と言い、さらに別の人たちは、「昔の預言者の一人が生き返ったのだ」と言っていたからである。"

"彼らは答えた。「バプテスマのヨハネだと言っています。エリヤだと言う人たち、昔の預言者の一人が生き返ったのだと言う人たちもいます。」"

"そして、人の子は多くの苦しみを受け、長老たち、祭司長たち、律法学者たちに捨てられ、殺され、三日目によみがえらなければならぬ、と語られた。"

"栄光のうちに現れ、イエスがエルサレムで遂げようとしておられる最期について、話していたのであった。"

ルカの福音書 9章8,19,22,31節

#67 五千人に食べさせる

ヨハネ：私はいのちのパンである

"イエスは言われた。「あたしがいのちのパンです。あたしのもとに来る者は決して飢えることがなく、あたしを信じる者はどんなときにも、決して渴くことがありません。"

ヨハネの福音書 6章35節

#67 五千人に食べさせる

ヨハネ：天から下って来た生けるパンです

"あなたがたの先祖たちは荒野でマナを食べたが、死にました。しかし、これは天から下って来たパンで、それを食べると死ぬことがありません。あたしは、天から下って来た生けるパンです。だれでもこのパンを食べるなら、永遠に生きています。そして、あたしが与えるパンは、世のいのちのための、あたしの肉です。"

ヨハネの福音書 6章49-51節

#67 五千人に食べさせる

弟子たちの未熟さ

"ユダヤ人たちは、イエスが「あたしは天から下って来たパンです」と言われたので、イエスについて小声で文句を言い始めた。"

"これを聞いて、弟子たちのうちの多くの者が言った。「これはひどい話だ。だれが聞いていられるだろうか。」"

"いのちを与えるのは御霊です。肉は何の益ももたらしません。あたしがあなたがたに話してきたことは、霊であり、またいのちです。"

"こういうあけで、弟子たちのうちの多くの者が離れ去り、もはやイエスとともに歩もうとはしなくなった。"

ヨハネの福音書 6章41,60,63,66節

#67 五千人に食べさせる

聖霊降臨の日に三千人が洗礼を受ける

"ですから、神の右に上げられたイエスが、約束された聖霊を御父から受けて、今あなたがたが目にし、耳にしている聖霊を注いでくださったのです。"

"彼のことが受け入れた人々はバプテスマを受けた。その日、三千人ほどが仲間に加えられた。"

使徒の働き 2章33,41節

#67 五千人に食べさせる

ペテロとヨハネの証で 男 五千人が信じる

"ペテロとヨハネが民に話していると、祭司たち、宮の守衛長、サドカイ人たちが二人のところにやって来た。彼らは、二人が民を教え、イエスを例にあげて死者の中からの復活を宣べ伝えていることに苛立ち、二人に手をかけて捕らえた。そして、翌日まで留置することにした。すでに夕方だったからである。

しかし、話を聞いた人々のうち大勢が信じ、男の数が五千人ほどになった。"

使徒の働き 4章1-4節

福音書を読む (聖書人になりたい・シーズン7)

#67 五千人に食べさせる

みことばに生きる聖書人が
生まれ増えていきますように

チャンネル登録と高評価で応援お願いします